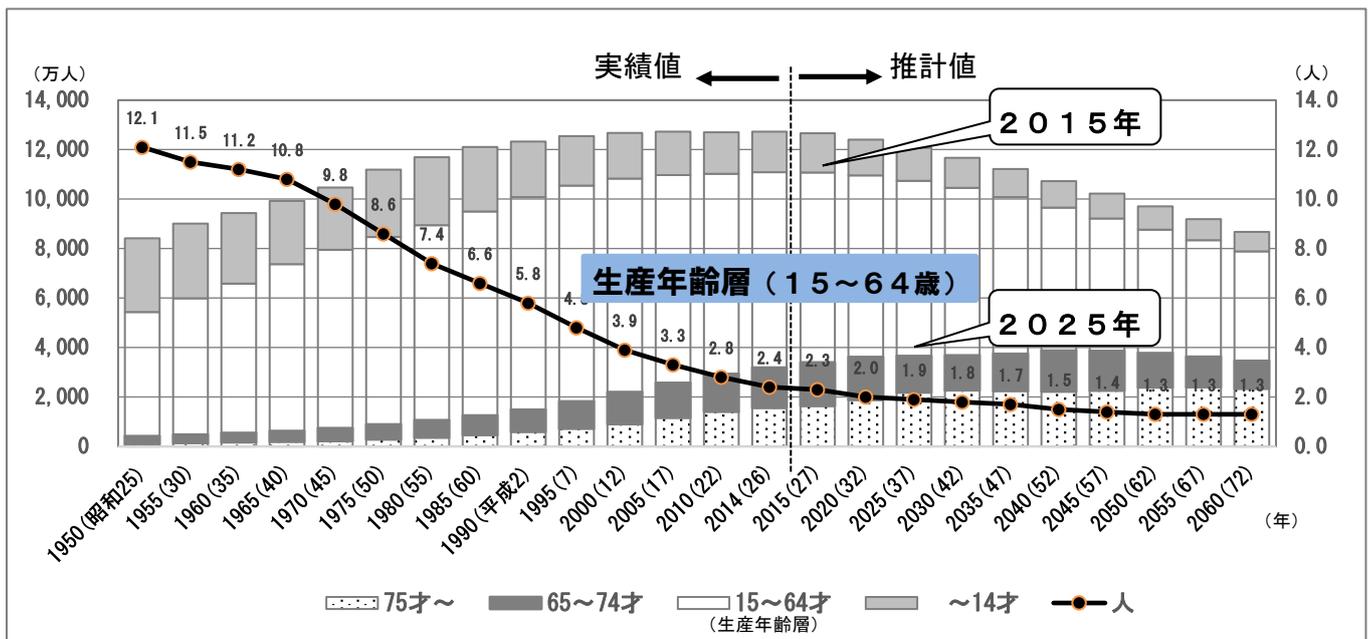


# たすけあい名古屋

通信第125号

## 年齢別人口構成

名古屋市では、新しい総合事業(生活支援サービス)の担い手研修を行っています。その教材の中の情報です。このグラフは厚生省のデータをもとに、1950年～2060年までの日本の年齢別人口構成を表示しています。左端の1950年には生産年齢層は約60%、1990年には約70%となっています。2015年には2.3人の働く世代が1人の高齢者を支えています。昨今話題になる、2025年問題。これは団塊世代が後期高齢者となる年ですが、2025年には働く世代の1.9人が1人の高齢者を支えていくことになり、2015年～2025年の10年間で働く世代の負担は1.2倍になります。加えて全体の人口は少子・高齢化の影響で減少していく一方です。右端の2050年以降は、働く世代1.3人が1人の高齢者を支えていかねばならないということになります。



昨年に介護保険法が大きく改訂され、平成29年には医療報酬の見直しが予定され、平成30年には再び介護保険法の改訂が予定されています。昨年の改訂では中重度者、認知症の方への重点配分化が反映されましたが、次回改訂ではこの傾向がより一層明確に打ち出されてくると思われます。

生産年齢層の絶対的人口が減少、反面高齢者数の急激な増加とこれからの日本の社会保障制度の根底にある大きな問題点です。消費税率アップはとりあえず先送りとなりましたが、社会保障費の財源をどのように確保していくかはこれからの日本の社会の大きな課題です。私たち社会保障を受ける側は公的保障の利用を減らしていくことを考えなくてはなりません。「具合が悪くなったら社会保障を利用する」のではなく、いかに健康で元気に暮らしていくかを考えることが社会にとっても個人にとっても大切なことと考えます。

(代表理事 西川 達夫)

# デイサービス鳴子10周年



今年でデイサービス鳴子は、なんと10周年を迎えました！

これもご利用して下さる皆さま、ご支援して下さる皆さまあってのことと心より感謝申し上げます。ありがとうございます！またご利用者のために、一生懸命汗を流しているスタッフにも尊敬の意を表したいと思います。

思い返せば、いろいろなことがありました。開所当時は、月、水、金と週3回のデイサービスでした。だんだん営業日を増やし、年中無休、お泊りをお引き受けしていた時もありましたが、現在は、月～土曜日の営業に変わりました。10年前と今では、介護保険自体大きく変わりましたね。

デイサービス鳴子は、ご利用して下さる皆さまが、「楽しかった！」「来てよかった」と言っただけのデイサービスを目指し、全力で頑張ります。お気軽にお立ちよりください。元気な声が聞こえてきますよ～。(デイサービス鳴子 管理者 須原 久美子)

## デイサービス鳴子の魅力

ベテランスタッフによるまごころケア  
少人数でアットホームな雰囲気です！



今春  
新たな運動器具を  
取り入れました！



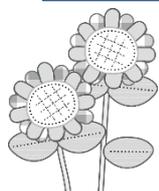
### 機能訓練

一日の中で機能訓練の時間を設け、スタッフ見守りの中、平行棒や踏み台昇降を使い、下肢の筋力中心に鍛えています。楽しく真剣にトレーニングしています！



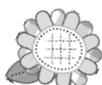
### ヒノキのお風呂

完全個室で、お一人ごとにお湯を入れ替えるから、「清潔で気持ちいい」と大好評です!!



### 編み物(曜日限定)

編み物がお好きなご利用者様とスタッフとで、手軽なものを編んでいます。お仲間とおしゃべりをしながら、手先の運動にもなっています！



ご利用希望は、担当のケアマネジャーにご相談下さい。

デイサービス鳴子 鳴子町4丁目2番地 第2カンテ ☎ 899-2900



# 障がい者総合支援（のん・たん）だより



「障がい者支援のん・たん」では、6月に炊き出し訓練、7月に火災避難訓練、心配蘇生法訓練を行いました。両月の訓練とも、しっかり事前に計画を立てていましたが、戸惑う場面や実際行ってみて、初めて気づく事もあり良い経験となりました。

数年の内には来ると言われている「南海トラフ地震」に日頃から備えて行かねばと、改めて思う機会となりました。  
(障がい者支援のん・たん 管理者 小濱 勝代)



## お知らせ

「鳴子学区夏祭り」が7月30日(土)午後5時より午後9時まで(雨天7月31日(日)同時間)、鳴子中央公園グラウンドで開催されます。盆踊りや楽器の演奏などの他、いろいろな模擬店もあります。「たすけあい名古屋」も例年どうり「たません」と「のん・たん」の「マフィン」のお店を出します。皆さんお揃いでお出かけ下さい。



## 天白福社会館だより

## 認知症予防事業の「予防教室」と「予防啓発・普及リーダー養成講座」

今年度、第2回の開催が決定しました。参加者募集します！

第1回は、現在開催中です。「認知症予防教室」3クラスは、各10人の方、「認知症予防リーダー養成講座」は5名の方が熱心に受講中です。

第2回は、以下の要領で開催します。原則、在住する区の福社会館で参加して頂きますが、他区での参加も可能です。この機会に、日常生活での取り組みを学習し、予防活動に繋げて下さい。いずれも参加費は無料です。  
(お問合せ ☎802-2351)

### 認知症予防教室

日常生活での予防につながる暮らし方を学びます。運動や回想法など実習します。

- \*対象：市内在住の65歳以上の方
- \*期間：10月～3月の6カ月間
- \*曜日：火曜・水曜・木曜の3クラス
- \*時間：各午前10時～12時
- \*会場：天白福社会館 わくわく室
- \*定員：各10人 多数は抽選
- \*申込：8月1日～27日 会館窓口で申し込み用紙に記入して応募
- \*発表：9月1日～会館内掲示

### 認知症予防啓発・普及リーダー養成講座

認知症予防に関する知識や手法を学び、地域に広めて頂く方の養成講座です。

- \*対象：市内在住の60歳以上の方
- \*期間：10月～11月 2カ月間  
毎週 火曜日 13時～15時
- \*会場：天白福社会館 わくわく室で5回  
外部会場で3回
- \*定員：5名 多数は抽選
- \*申込：8月1日～27日 会館窓口で申し込み用紙に記入して応募
- \*発表：9月1日～会館内掲示

# トピックス

「デイサービス鳴子」では、名市大薬学部の学生さんの実習が行われています。介護施設における薬の管理について学ぶ他、ご利用者とのレクリエーションも企画しています。7月12日（火）は、電子楽器「ウ〜ク」を使い楽しいひとときを過ごしました。

「ウ〜ク」とは、音楽家佐野芳彦氏（名古屋市立大学医学部非常勤講師）が開発した誰にでもできる電子楽器で、鍵盤が使えなくても事前にプログラムすれば、パネルをタッチするだけで希望の曲を演奏することができます。リハビリや脳活性化に応用されます。



ウ〜ク

ご利用者も順番に小さなパネルを押し、「花」「赤とんぼ」などのメロディーを奏でられました。初めての体験に最初は緊張の面持ちでしたが、上手く演奏できると拍手が湧き起こりました。（広報 黒木 裕子）

## 「暮らし助け合い」のサービス利用料改定のお知らせ

名古屋市では昨年4月の介護保険制度の改訂に伴い、この6月より新しい総合事業として、「高齢者日常生活支援サービス」を開始いたしました。

たすけあい名古屋では介護保険での家事支援訪問サービスに加え、独自サービスとしての「暮らし助け合い」をご利用いただいてまいりましたが、まことに恐縮ながら今般の介護保険関係サービスの変更に合わせ「暮らし助け合い」のサービスの料金体系を改定させていただきます。何卒ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

なお、お手元に残りました「たすけあいチケット」は返金させていただきますのでお申し出ください。また、今後のご利用料は銀行からの引き落としとなります。

詳細につきましては、ご利用者各位には追ってご連絡申し上げます。

記

変更時期：平成28年8月1日より

料 金：1時間2,000円 以降30分毎1,000円プラス 交通費込み

（お問合せ 担当 長田 加奈子）



ホームページをご覧ください

たすけあい名古屋 検索



特定非営利活動法人（認定NPO法人）たすけあい名古屋

代表理事 西川 達夫

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町四丁目13番地 愛知県住宅供給公社鳴子第1住宅

TEL 052-899-0833 FAX 052-899-0800

E メールアドレス：info@tasukeainagoya.com